

PTAだより

NO. 4

～令和4年度 関東高P連神奈川大会開催される～

7月9日(土)、10日(日)に令和4年度関東高P連神奈川大会が会場とオンライン配信で開催されました。

3年ぶりの開催となる関東大会は「つなぐ」がテーマです。関東地区各県のPTAをつなぎ、未来のPTAにつなぎ、つながれなかった期間の思いをつなぐことを目指して行われ、以下のように充実した大会となりました。

1日目：7月9日(土) 全体会

13:00～13:30 高校生アトラクション：神奈川県立相模原中等教育学校
神奈川県立厚木高等学校

13:30～ 開会のことば・表彰式・大会宣言等

15:00～16:30 記念講演

演題：自分という人生の長距離ランナー

講師：増田 明美 (スポーツジャーナリスト)

16:30 全体会終了

2日目：7月10日(日) 分科会

9:30～ 第5分科会「学び、行動するPTA」

演題：青少年のゲーム・インターネット 依存の現状と治療

講師：樋口 進 (久里浜医療センター 名誉院長)

午後～

第1分科会「学校教育とPTA」

提案校：千葉県立沼南高柳高等学校 茨城県立高萩清松高等学校

第2分科会「進路指導とPTA」

提案校：埼玉県立皆野高等学校 群馬県立渋川工業高等学校

第3分科会「生徒指導とPTA」

提案校：群馬県立太田高等学校 栃木県立足利工業高等学校

第4分科会「家庭教育とPTA」

提案校：山梨県立甲府東高等学校 神奈川県立小田原高等学校

～令和4年度 全国高P連石川大会開催される～

8月25日(木)、26日(金)に令和4年度全国高P連石川大会が会場とオンライン配信で開催されました。

今回はメインテーマ「輝く未来への礎」、サブテーマ「親から始める新時代の教育」を掲げて行われました。

わが国の若者が抱える課題として以前から「自己肯定感が低い」、「消極的で内向き志向」といった点が指摘されてきました。新時代の教育とは、まず親が希望の持てる未来社会へのビジョンを持ち、自らが未来への礎となって主体的に行動し始めることであり、それが教育改革を進める学校を後押しし、地域社会、わが国そして世界の発展につながるものであるとの趣旨のもと、以下のよう

記念講演：演題「やりたいことをやる」

講師 澤田 貴司氏

分科会1：演題「新時代の家庭教育ー今、伸ばすべき本当に必要な力ー」

【講師】

講演Ⅰ：「教育に科学的根拠を」

中室 牧子 氏

(慶應義塾大学総合政策学部教授／公益財団法人東京財団政策研究所 研究主幹)

講演Ⅱ：「思春期の親だからできること」

高濱 正伸 氏 (花まる学習会代表／NPO法人子育て応援隊むぎぐみ理事長)

分科会2：演題「新時代の学校教育ー学習意欲を高める個別最適化、協動的な学びー」

【講師】

基調講演Ⅰ：「未来の教育」を構想する」

浅野 大介 氏

(経済産業省商務・サービスグループ サービス政策課長(兼)教育産業室長)

基調講演Ⅱ：「教育DX時代の子どもたちの学び

～学校は何のためにあるのか～」

合田 哲雄 氏 (内閣府(科学技術・イノベーション推進事務局) 審議官)

分科会3：演題「新時代のキャリアデザイン

ーローカルキャリアが育む未来の働き方・生き方ー」

【講師】

基調講演：ローカルキャリア研究から見えてきた未来のキャリアデザイン

石井重成氏

(青森大学准教授、地域人材共創機構代表理事、総務省地域情報化 アドバイザー)

分科会4：演題「新時代の進路選択ー正解のない時代に、どう未来を選択していくかー」

【講師】

基調講演Ⅰ：小宮山利恵子氏（スタディサプリ教育AI研究所所長・東京学芸大学大学院准教授）

基調講演Ⅱ：赤土豪一氏（リクルート「キャリアガイダンス」編集長・東京学芸大学客員准教授）

～令和4年度 第1回広報委員会開催される～

8月23日(火)に、令和4年度 第1回広報委員会が本校で開催され、広報誌「みどりの風」の編集を行いました。今年度から10月にお子様を通して配布いたしますので、ぜひご一読くださいますよう、宜しくお願い致します。

